



乳がん・子宮頸がん 無料検診対象者へのお知らせ

平成 21 年度（2009 年度）補正予算によって、日本のがん検診受診率を 50% にあげることを目標として、女性特有のがん対策が講じられることになりました。具体的には、ある年齢の方々に対する「がん検診無料クーポン配布」が決まりました。

この施策により、全国の市区町村で、前年度に（昨年^の4月2日から今年^の4月1日までのあいだに）20 歳、25 歳、30 歳、35 歳、40 歳になった女性の方には「子宮頸がん」無料検診、40 歳、45 歳、50 歳、55 歳、60 歳になった女性の方には「乳がん」無料検診を受けていただくことができます（40 歳の方の場合は、乳がん・子宮頸がんの両方です。それぞれの検診自体は 10 ～ 20 分程度で終わるのが普通です）。

同封の「検診手帳」の説明を読んで、同じく同封してある「がん検診無料クーポン券」を使って、どうぞ、あなたの健康のために、あなたのがんを早期に発見し、早期に治療するためにがん検診を受けて下さい。

子宮頸がん・乳がん検診を、昨年度以降受診された皆様へ

がん検診に関する専門家の見解として、子宮頸がんや乳がん検診を毎年 1 回、または年間に複数回受診したとしても、2 年に 1 回受診した場合と比べ、医学的なメリットは変わらないとされています。

このため、市区町村検診、職場検診、人間ドックなどで、子宮頸がん検診や乳がん検診を昨年度受診された方や、今年度既に受診された方につきましては、無料クーポンによる検診をあらためて受診していただく必要はありませんが、がんに関する正しい知識を身につけ、理解を深めていただくことは大切なことですので、同封の検診手帳をご活用いただきますようお願いいたします。

* 職場のみなさまへ *

本検診は対象年齢の女性にぜひ受けていただきたく、実施されているものです。このお知らせを持った職員の方が検診のための休暇や半休を願い出た場合、これを認め、検診実施に協力していただくようお願いいたします。

*** 県 ** 市長
***** (例)